

公益社団法人見附市シルバー人材センター役員の報酬等及び費用に関する規程

(平成24年4月1日制定)

(目的及び意義)

第1条 この規程は、公益社団法人見附市シルバー人材センター（以下「センター」という。）の定款第28条第3項の規定に基づき、役員の報酬等及び費用に関し必要な事項を定めることを目的とし、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律（平成18年法律第48号。以下「一般社団・財団法人法」という。）並びに公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律（平成18年法律第49号。以下「公益認定法」という。）の規定に照らし、妥当性と透明性の確保を図るものとする。

(定義等)

第2条 この規程において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。

- (1) 役員とは、理事及び監事をいう。
- (2) 常勤役員とは、総会で選任された理事のうち、センターを主たる勤務場所とする者をいう。
- (3) 非常勤役員とは、常勤役員以外の者をいう。
- (4) 報酬等とは、公益認定法第5条第13号で定める報酬、賞与その他の職務遂行の対価として受ける財産上の利益及び退職手当であって、その名称のいかんを問わず、費用とは明確に区分されるものとする。
- (5) 費用とは、職務の遂行に伴い発生する交通費、旅費、手数料等の経費をいい、報酬等とは明確に区分されるものとする。

(報酬等の支給)

第3条 センターは、役員の職務執行の対価として報酬を支給することができる。

- 2 理事長の報酬は月額とする。
- 3 常務理事は無報酬とする。
- 4 非常勤役員の報酬は日額とする。
- 5 役員には役員賞与及び退職手当は支給しない。

(報酬等の額の決定)

第4条 役員の報酬額は、別表1に定める金額として、理事会の承認を得て、決定するものとする。

(報酬等の支給日)

第5条 理事長の報酬は、月額をもって支給するものとし、支給日は職員給与規則（平成3年4月1日制定）第6条を準用するものとする。

2 非常勤役員は、理事会及びその他の会議に出席した場合、報酬を支給する。

(報酬等の支給方法)

第6条 報酬等は本人の指定する本人名義の金融機関口座に振り込むものとする。

2 報酬等は、法令の定めるところにより控除すべき金額及び本人から申出のあった立替金、積立金等を控除して支給する。

(費用)

第7条 センターは、役員が職務の遂行に当たって負担した費用については、これの請求のあった日から遅滞なく支払うものとし、また前払いを要するものについては前もって支払うものとする。

2 費用の額は、別表2により予算の範囲内において支給する。

(公表)

第8条 センターは、この規程をもって、公益認定法第20条第1項に定める報酬等の支給の基準として公表するものとする。

(改廃)

第9条 この規程の改廃は、総会の決議を経て行う。

(補足)

第10条 この規程の実施に関し必要な事項は、理事会の決議により別に定める。

附 則

1 この規程は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第106条第1項に定める公益法人の設立の登記の日から施行する。

2 社団法人見附市シルバー人材センター役員等の報酬及び費用弁償等に関する規程（平成5年12月10日制定）は、廃止する。

附 則（平成24年10月23日改正）

この規程は、平成24年10月23日から施行する。

附 則（平成29年6月2日改正）

この規程は、平成29年4月1日から施行する。

附則（令和4年6月6日改正）

この規程は、令和4年6月6日から施行する。

別表1 役員報酬額

理事長	月額43,000円
非常勤役員	理事会及び監査会1日につき4,300円 理事会及び監査会以外の会議等1日につき2,200円

別表2 費用の額

役員 の管内職務に係る費用	実費相当額（交通費等）
	各役員 の自宅からセンターは開催場所までの距離 にもとづく次の額
	2キロ未満 0円
	2～4キロ 200円
	4～6キロ 300円
	6キロ以上 400円
役員 の管外職務に係る費用	旅費規程に定める金額
その他	実費